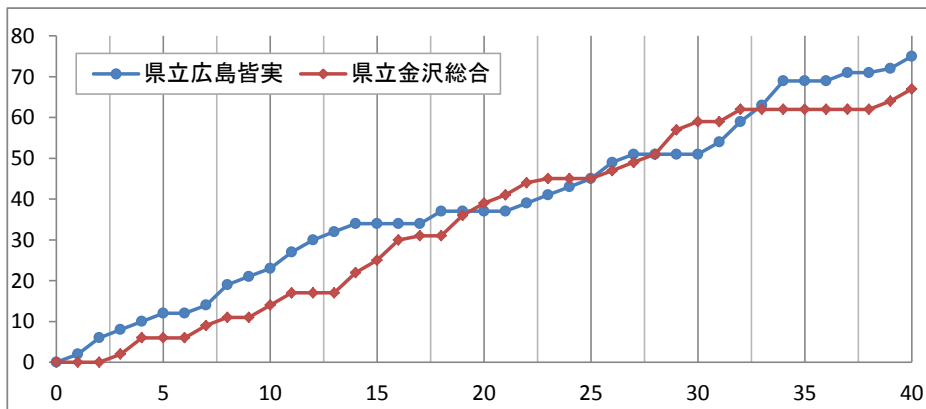


# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 2回戦 **県立広島皆実 75** (広島) ○ **67** **県立金沢総合** ● (神奈川)

主審 佐藤 匠  
副審 森田 将史

No. 30k4 日時: 2013年7月30日(火) 15:00 会場: 杵築市文化体育館



## 県立広島皆実

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 大枝 綾子 (C)	13	0	4	5	0
5	* 上長 美菜	16	0	7	2	1
6	* 小笠 海穂	14	1	5	1	4
7	* 中島 明香里	0	0	0	0	3
8	松田 春花	4	0	2	0	0
9	曾根 可南美	0	0	0	0	0
10	上本 琴穂	0	0	0	0	0
11	* 池岡 理菜	26	1	10	3	2
12	久保 佑美香	0	0	0	0	0
13	澤村 朋香	-	-	-	-	-
14	飯田 実久	2	0	1	0	0
15	安達 美咲	0	0	0	0	1
コーチ	村井 幸太郎					
合計		75	2	29	11	11

## 県立金沢総合

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 吉成 文 (C)	3	1	0	0	3
5	* 大沼 明日郁	6	0	2	2	1
6	清田 陽香	14	2	3	2	0
7	* 五十嵐 律美	13	2	3	1	2
8	八木澤 里奈	5	0	2	1	1
9	* 武藤 夏海	7	0	3	1	3
10	* 三上 夏侑	10	2	2	0	3
11	今泉 真奈美	9	3	0	0	2
12	荒井 未翔	-	-	-	-	-
13	関崎 南	-	-	-	-	-
14	篠 まりな	-	-	-	-	-
15	木山 唯	-	-	-	-	-
コーチ	清水 麻衣					
合計		67	10	15	7	15

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1ピリオド。広島皆実#6がスティールからの速攻、#5の速攻と連続得点で広島皆実が序盤を6-0とリードする。金沢総合も#7が厳しいDefをかいくぐってレイアップを決め、#5、6の連続得点などで追撃。その後、一進一退の攻防が続くが、素早いパス回しと#4のリバウンド、#6の3Pなどで広島皆実が徐々に差を広げだす。金沢総合も速攻や3Pで応戦するが攻めあぐみ、23-14で終了した。第2ピリオド。金沢総合は#10、8が得点し、差を詰める。しかし、広島皆実の激しいDefに苦戦し、金沢総合はタイムアウトをとるが、広島皆実が#8、11の得点やスティールからの速攻で加点する。しかし、金沢総合が#7のカウント、#11の3P、#5のシュートなどで反撃開始。残り4分に広島皆実がタイムアウトをとるが、金沢総合#11が3Pを決めて4点差、さらに#7のシュート、#6の3Pで猛追。最後に#6がブザービーターを決めて見事37-39と逆転に成功して終了した。第3ピリオド。金沢総合は#6のシュート、#4の3Pなどで差を広げる。広島皆実も#5のドライブや激しいDefなどで巻き返す。#5のスティールなどでじわじわと差を詰め、残り5分で同点に。その後両者一歩も引かない点の取り合いとなる。しかし、残り2分を切ったところで金沢総合#11の3P、#9のカウントが決まり、一気に6点差をつける。その後51-59で終了した。第4ピリオド。広島皆実#4がカウントを決めてすぐに反撃。金沢総合も#10の3Pで応戦するが、広島皆実が徹底したDefから#4、6、11が得点し、残り7分で#4のシュートが決まり逆転に成功する。たまたま金沢総合はタイムアウトをとるが、広島皆実の堅いゾーンDefを突破できず、差が開いていく。残り3分に広島皆実#11がカウントを決め、金沢総合はタイムアウト。その後金沢総合#5から#9へ鮮やかなパスが通り反撃する。しかし、最後の追い上げもあと一歩届かず、75-67で広島皆実が逆転勝利を収めた。

記載者 安達 諒介 (所属) 大分県バスケットボール協会